

## 平成 19 年度 環境教育関連事業実施結果

### 1 環境教育プログラムの策定

環境教育を広めていくためのツールとして、リーダー（指導者）向けの環境教育プログラムの策定を行います（プログラム案：資料 2）。

### 2 環境副教材の改訂

小学校で活用している環境副教材は、教科との関連を明確にするなど、授業で使いやすい形にするために改訂を行います（改訂案：資料 3）。

### 3 環境教育ホームページの作成

環境教育の機会を増やすため、主に環境教育のリーダー（指導者）を対象としたホームページを作成し、学習の支援を行います（ホームページ案：資料 4）。

### 4 校外学習用バス貸出

体験学習の場を提供することを目的に、小学校を対象に環境教育に関する校外学習用バスの貸出事業を行いました。なお、今年度は 43 校で実施しました。

### 5 環境教育へのクリック募金

環境教育教材を市内の小学校に提供するため、環境プラザのホームページにクリック募金サイトを設けています。今年度は、230 万円の募金が集まる予定です。

### 6 環境プラザにおける総合学習支援

環境教育リーダーの派遣や環境プラザの展示物を活用した「プラザツアー」を企画し、小中学校の総合学習の時間における学習の支援を進めています。今年度は、2 月末現在で 736 人の子どもたちが学習しました。

## 〔参考〕平成 20 年度に実施する事業

### （1）環境関連施設連携事業

市内の環境教育関連施設等を有機的に結びつけ、参加した子どもたちに環境について様々な視点で考えるきっかけづくりとして、環境関連施設をめぐるスタンプラリーを実施する予定です。

### （2）環境教育関連施策・事業一覧の作成

環境教育関連施策の進行状況や今後の方向性を示すとともに、札幌市の各部局で行われている環境教育に関係する事業について取りまとめた冊子を作成する予定です（事務局原案：資料 5）。